

1 事業概要

		課名	文化会館	事業No.	334
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
				飯田市文化芸術振興基本方針	
	法令・例規等			文化芸術振興基本法	
			音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律		
事業目的	対象	市民、文化芸術の普及・振興を担う人材			
	意図	文化芸術の振興を図ることによって、市民が心豊かな生活を送るための一助とする			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	<p>・オーケストラと友に音楽祭は、音楽祭の開催や、これまでの取組の検証を行い音楽祭の目指す姿として「将来ビジョン」を策定しました。</p> <p>・伊那谷文化芸術祭は、飯田文化協会と共催して、市民が主体的に取り組む活動を支援しました。</p> <p>・市民舞台芸術創造事業では、広報・宣伝活動を強化し、参加者を広く公募することで底上げを行い、伊那谷文化芸術祭の充実を図りました。</p> <p>・舞台芸術鑑賞事業では、地域資源（地芝居）に焦点を当て、事前の講座や当日の解説を工夫し、伝統芸能を身近に感じてもらえるように取り組みました。</p>		オーケストラと友に音楽祭開催事業				5,951	
			小中学生音楽鑑賞事業				643	
			伊那谷文化芸術祭共催事業				0	
			市民舞台芸術創造支援事業				927	
			舞台芸術鑑賞事業				948	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	オーケストラと友に音楽祭参加者数	人	5,276	5,309	5,338			
	伊那谷文化芸術祭参加者数（出演・鑑賞）	人	8,213	8,064	7,214			
	舞台芸術創造支援事業参加団体学校数	団体・校	65	63	72			
	舞台芸術鑑賞事業事業数	事業	4	5	4			
30年度 決算 (千円)	予算額	16,118	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	8,469						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	8,469							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	7	11	3	4,148	948	舞台芸術鑑賞事業費
2	1	10	5	7	11	5	970	927	市民舞台芸術創造支援事業費
3	1	10	5	7	11	7	11,000	6,594	オーケストラと友に音楽祭開催事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>・オーケストラと友に音楽祭は、「クラシック音楽を楽しみ、学び、子どもと市民と地域社会に広がっていく市民が創る音楽祭」を理念とした将来ビジョンの実現のため、具体的な方向性を踏まえた取り組みを展開していく必要があります。</p> <p>・舞台芸術の創造活動を行う市民のレベルアップと地域の芸術文化振興のため、参加団体の維持や広がりが必要で。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>・オーケストラと友に音楽祭は、将来ビジョンに則った取り組みを進めながら、クラシック音楽の魅力を幅広く伝え、携わる人の輪を広げることで、音楽を通じた豊かなまちづくりを目指します。</p> <p>・市民舞台の芸術創造振興のため、引き続き広報・宣伝活動を強化し参加者を広く募集することで事業の充実を図ります。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>・オーケストラと友に音楽祭は、策定した将来ビジョンに則った取り組みを進めます。</p> <p>・市民舞台芸術創造支援事業は、引き続き広報・宣伝活動に取り組み、参加者を広く公募していきます。</p> <p>・舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、地域の文化資源に関心を高め、保存・継承の機運につながる取り組みを進めます。</p>							